

# 第46回松前杯争奪柔道大会 兼 第55回学園オリンピック 実施要項(案)

1. 主催 学校法人東海大学
2. 主管 体育学部武道学科(柔道コース)、スポーツプロモーションセンター
3. 会場 東海大学湘南校舎武道館(〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1)
4. 日程 2023年3月22日(水) 男子個人戦3階級: 60kg級・66kg級・73kg級  
 入館・計量 8時00分 ※計量時間: ~9:30 場所: 武道館地下  
 監督会議 9時50分 ※初日に試合がない監督またコーチも出席をお願いいたします。  
 開会式 10時15分  
 試合開始 10時30分  
 表彰式 15時30分  
 2023年3月23日(木) 男子個人戦4階級: 81kg級・90kg級・100kg級・100kg超級  
 入館・計量 8時00分 ※計量時間: ~9:15 (81kg級・90kg級・100kg級のみ)  
 試合開始 9時30分  
 閉会・表彰式 14時30分  
 ※試合時の待機場所: 剣道場  
 ※階級の試合がない選手の練習・調整場所:  
 東海大学武道館(初日試合後~19:00)、東海大学附属相模高等学校柔道場(13:00~16:00)  
 ※試合当日の試合前準備運動は、当日出場する選手のみ可能
5. 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒は除く。  
 (2) 大会には、選手本人の出場・参加意思を確認し、直近7日の検温及び健康状態調査(健康状況チェックシート及び参加同意書)を行い、同意書に署名をして大会当日に受付へ提出する。  
 (3) 大会に出場する各校の選手総数は10名とし、各階級の登録は1~2名を上限とする。  
 (4) 監督並びにコーチは2名まで申請可能とする。ただし、該当者はその高校に所属する教職員に限る。  
 (5) 欠場による選手の変更は同一階級のみとし、別の階級へ変更は認めない。
6. 参加申込 (1) 大会は、松前杯柔道大会事務局が管轄し、参加高校は主催側から推薦した高校とする。  
 (2) 参加申込の締め切り日を 2023年2月24日(金)までとし以後は受け付けない。  
 (3) 出場校及び出場選手の申し込みは、東海スポーツインフォメーションHPより参加申込書等必要書類をダウンロードし、指定の場所に申請する。[【http://www.tokai-sports.com/】](http://www.tokai-sports.com/)  
 また、大会当日は「第46回松前杯争奪柔道大会出場承諾書」(A4用紙)を準備し、学校長の署名を得た状態で受付へ提出する。  
 ※その他、申請・提出書類の詳細は、案内・登録マニュアル並びにHPを確認する
7. 大会参加費 (1) 大会参加費・昼食代は、次の表1の通りとする。  
 (2) 宿泊と食事(朝夕)は各高校で準備をする。  
 (3) 大会参加費は、3月3日(金)までに表2の指定口座へ振り込むこと。なお、入金後の返金は原則受け付けません。  
 (4) 振込のあった大会参加費の領収書は、大会当日に配布する。  
※振込遅延の高校が増加しています。期日を遅延した場合は、翌年の案内を見送る場合があります。

	項目	単位	金額	備考
【表1】	参加費	1人	1,000円	
	昼食	1日	1,000円	2日間注文する場合は、1人2,000円

※地震などの天変地異の発生や感染症の拡大防止のために大会を中止した場合、大会参加費を返金します。

<b>【表 2】</b>	<p><b>【振込先】</b>          横浜銀行（0138） 東海大学駅前支店（663）          【種別】：普通預金 【口座番号】：133707 【口座名義人】：(学) 東海大学          * 振込の際、振込名義(学校名)の頭に「06」と付ける。          例) 東海大高校の場合『06トウカイダイコウコウ』</p>
--------------	--

8. 審判規定 (1) 国際柔道連盟試合審判規定並びに本大会申し合わせ事項によって行う。体重区分は、7階級とする。〔60kg級・66kg級・73kg級・81kg級・90kg級・100kg級・100kg超級〕  
 (2) 試合時間は4分間とする。  
 (3) 試合方法は、体重別区分とし男子個人戦。トーナメント方式で実施する。  
 (4) 判定基準は、「指導1」また「技有」以上とする。  
 (5) 試合時間内に得点差がない場合は、延長戦（ゴールデンスコア2分）により勝敗を決す。2分間の延長戦での勝敗が決まらなかった場合は旗判定により勝敗を決する。  
 (6) 準決勝戦からのゴールデンスコア（GS）は無制限とする。  
 (7) GSでの勝者決定には、GS中の有効な攻撃等を考慮し、総合的に判断する。  
 なお、勝者を判定する対象はGSのみとし、本戦のパフォーマンスについては対象外とする。  
 (8) お互いに「指導3」により両者反則負けとなった場合は、両者敗退とする。  
 (9) 各階級の計量は、当日の指定時間内に行なう。（非公式計量も同時間帯に行なう）  
 ※ただし、体重は各階級で定める上限より2kg増までを可とする。  
 (例) 60kg級にエントリーの場合は、62.0kgまでを合格。62.1kg以上は失格。
9. 審判員 本大会の審判員は、出場校教員及び男子柔道部員とする。各出場校の引率指導者に依頼する。  
 ※準決勝からは参加校教員のみで行う
10. 組み合わせ 大会事務局で行う。
11. 表彰 (1) 各階級の上位4名（優勝、準優勝、第3位〔2名〕）を表彰する。  
 (2) 入賞者には、賞状とメダル、記念品を贈呈する。
12. 安全対策 (1) 参加する学校は、大会出場選手に対する保険等（JSC災害救済給付、スポーツ安全保険など）を加入または利用する。また大会当日は、出場選手は必ず保険証（コピー不可）を持参する。  
 (2) 大会当日、大会運営側は試合会場に医師及び看護師を配置する。  
 (3) 試合場では救急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。  
 (4) 練習・調整場所については、「5. 参加資格(4)」に準ずる監督・コーチが必ず引率し、その責任の下、練習・調整等を行う。なお、大会運営側は、練習場にてケガやトラブル等が起きた場合の責任は負わない。また、選手使用時の混雑を避けるため、試合を控えている選手のみ練習並びに調整を許可する。  
 (5) 「開催に伴う感染症対策」ほか、別紙に定める対策を遵守できる者のみ参加を許可する  
 (6) 脳震盪対応について選手及び指導者は、下記事項を遵守する。  
 ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得る。  
 ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することを認めない（なお、至急専門医の精査を受ける）。練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得る。  
 ③上記に該当する選手がいた場合、指導者は大会事務局に書面により事故報告書を提出する。  
 (7) 皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができないこともある。
13. 応援観戦 (1) 観戦者5名以内の申請を認め、該当高校の選手が出場する時間のみ試合会場への入場を認める。（観戦者例：部員3名 保護者2名 計5名）  
 ※別途、観戦者申請リスト並びに健康状況チェックシート及び参加同意書等提出書類を大会受付にご提出ください。  
 (2) 感染症対策を徹底し、大会実行委員会より指定された場所で待機・観戦を行うこと。  
 ※待機場所は付属体育館またはコムスクエア

14. その他
- (1) 「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針 (Ver. 6)」全日本柔道連盟発行を遵守し参加する。ガイドラインを遵守できないものが参加者(監督、選手)にいた場合には試合への参加を認めず、大会運営側は会場からの退場を申し出ることがある。
  - (2) 大会期間中の貴重品は各チームで責任をもって管理する。破損・盗難等の責任は負わない。
  - (3) 本大会は、今年9月に実施される海外遠征メンバー選考の参考試合となる。※付属高校のみ
  - (4) 大会中止について
    - ① 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、協議のうえ、大会を中止する。
    - ② 神奈川県医療体制が逼迫している場合は、中止とする。
    - ③ 参加校数が少なく試合運営上、支障をきたす場合は、中止とする。
    - ④ 大会中止に伴う、キャンセル料については各高校での負担とする。

15. 参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて大会運営側は、大会参加申込書等で取得される個人情報及び肖像権の取り扱いに関して下記のとおり対応する。

記

1) 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- ① 大会プログラムに掲載される。
- ② 競技会場内でアナウンス等により紹介される場合がある。
- ③ 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがある。
- ④ 組み合わせ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがある。
- ⑤ 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期するため、大会開催前に報道機関に提供する場合がある。

2) 競技結果(記録)等の取り扱い

- ① 大会事務局が作成する大会結果を大会関係ホームページ等で公開する。
- ② 主催者に認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び大会関連ホームページ等で公開される場合がある。
- ③ 大会プログラム掲載の個人情報とともに、主催者が作成する大会報告書に掲載される。
- ④ 優勝及び上位入賞結果(記録)等は、次年度以降の大会プログラムに掲載される場合がある。

3) 肖像権に関する取り扱い

- ① 主催者に認められた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び大会関連ホームページ等で公開されることがある。
- ② 主催者に認められた報道機関等が撮影した映像が中継または録画放映及びインターネットにより配信される場合がある。また、DVD等に編集され、配付される場合がある。
- ③ 大会時に撮影する映像(ケアシステム等)を審判員及び指導者の技術向上のための研修会資料として使用する場合がある。

4) 大会運営側としての対応について

- ① 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはない。
- ② 参加申込書の提出により、上記取り扱いに承諾したものとして対応する。
- ③ 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、実行委員会と大会に関する契約をしている者、大会運営関係者及び観客の皆様については、上記取り扱いに承諾したものとして対応する。

16. 大会事務局 東海大学スポーツプロモーションセンター(担当:原口)  
〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1  
TEL: 0463-58-1211 Mail: spc-event@tsc.u-tokai.ac.jp